

1 中学校社会科における教育課程実施上の課題と指導上の留意事項

(1) 小中高にかかわる改訂の要点について

- ・ 社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに、

⇒「教科の改訂の要点」：言語活動の充実

持続可能な社会の実現を目指すなど公共的な事柄に主体的に参画する資質や能力の育成を重視する。 ⇒ 社会参画、伝統や文化、宗教に関する学習の充実

(2) 地理的分野

① 世界地誌学習における授業展開上の留意点

◇大観させる～各州の自然、産業、生活・文化、歴史的背景などを外観

→基礎的・基本的な知識を身に付けさせる。

◇地域区分する～アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカ、オセアニアが基本

→細分、結合が可能だが網羅的にしない。

② 日本地誌学習における「べからず」集

〈ねらい〉

- ・ ねらいが地域的特色をとらえることにあるのを忘れるべからず。

〈地方区分の仕方〉

- ・ 地域を過度に細分化するべからず。
- ・ 指導の順序や配当時間を固定化するべからず。

③ 今日的な課題と社会参画の重要性～防災について～

- ・ 中学校地理的分野では学習指導要領で2か所の記述

(2)イ(ア)「…自然災害と防災への努力を取り上げ、…」

(2)ウ(ア)「…地域の自然災害に応じた防災対策が大切…」

④ 言語活動は何のために行われるのか？

- ・ 言語活動→思考力・判断力・表現力等の育成のため（学習指導要領第1章総則第4）
- ・ 思考力・判断力・表現力等の育成→課題解決のため（改訂学校教育法第30条②）

⑤ 地理的分野ならではの「思考力・判断力・表現力」等とは

〈地理的な見方〉

- ・ どこにどのようなものが、どのように広がっているのか。
- ・ どのような空間的規則性や傾向性が見られるのか。

〈地理的な考え方〉

- ・ なぜそこでそのように見られるのか。（なぜそのように分布しているのか。）
- ・ なぜそのように移り変わったのか。

(3) 歴史的分野

① 中学校歴史的分野の「理解」の意味

なお、各中項目に記す「理解」とは、思考や表現なども踏まえて学習内容を十分に分かりながら身に付けることを意味しており、機械的・表面的な「記憶」だけを表すものではない。よく考え納得して身に付けた内容は、単純な記憶やその再生とは違って、焦点や脈絡をもった自分の言葉で表現できるものである。それはまた、自在に活用できる本当の意味の「基礎・基本」となるはずである。

平成20年度中学校学習指導要領解説社会編 歴史的分野の改訂の要点（11頁）

中学校 社会

② 構造化と焦点化について

- ・ 学習内容の精選と焦点化を行い，構造化を図るようにする。
- ・ 学習内容の個別事象は精選し，効率の良い構造化された授業にする。

学習指導要領解説 p.12 に例示されている「歴史的分野の学習内容の構造化図」では，右端の個別事象の部分にあたる。

③ 学習評価の「妥当性」という考え方

- ・ 学習評価の「妥当性」は，評価結果が評価の対象である資質や能力を適切に反映しているものであることを示す概念として用いている。

「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」中央教育審議会教育課程部会（平成22年3月）

(4) 公民的分野

① 公民的分野の改訂の要点

- ・ 現代社会の特色や現代社会における文化の意義や影響に関する学習の重視
- ・ 現代社会を捉える見方や考え方の基礎を養う学習
(対立と合意，効率と公正など)
- ・ 現代社会を捉える見方や考え方の基礎を生かした内容構成
- ・ 社会の変化に対応した法や金融などに関する学習の重視
- ・ 課題の探求を通して社会の形成に参画する態度を養うことの重視

「中学校学習指導要領解説社会編」15～16頁

※社会の変化に対応した学習について

- ・ 社会が変化する中で要請される学習を推進する必要がある。
- ・ 「法や金融などに関する学習」の充実を図る。租税教育や消費者教育等。
- ・ 関係部局・他教科との連携，外部講師の活用，各種教材・ICT機器等の活用，情報収集・情報提供を意識する。

② 言語活動の充実を図る指導上の留意点

- ・ 「中学校学習指導要領総則 第4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項」
2(6)各教科等の指導に当たっては，生徒が学習の見通しを立てたり，学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れるようにすること。
→新学習指導要領で新たに規定

2 その他

(1) 負担軽減を図る学習評価の在り方について

- ・ 「指導に生かす評価」と「記録に残す評価」の峻別

※4観点すべてを小項目で見る必要はない。授業のねらいを意識して，記録に残す評価項目は大項目や中項目で見取るようにする。

(例)日本の諸地域の学習において，北海道では「思考・判断・表現」「知識・理解」を評価するなど

(2) 評価問題について

- ・ 全国の高等学校入学者選抜問題において，論理的に思考する力などを図るための問題を評価問題として参考にしてほしい。

(例)豊臣秀吉はキリスト教を禁止するために資料①のような法令を出したが徹底しなかった。それはなぜか。その理由を15字程度で答えなさい。

(資料①省略)